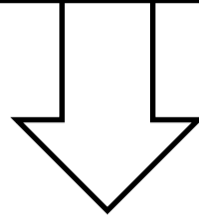


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	パートバンク運営費	事業開始年度	昭和56年度	作成責任者											
担当部局	職業安定局	担当課室	首席職業指導官室	首席職業指導官											
会計区分	労働保険特別会計	上位政策	公共職業安定機関等における需給調整機能の強化及び労働者派遣事業等の適正な運営を確保すること												
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号	関係する計画、通知等	-												
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	パートタイム労働市場の拡大に対応し、パートタイム希望者の求職活動の円滑化を図ることにより、パートタイム労働力の適正な需給調整を図る。														
事業概要 (5行程度以内。別添可)	パートタイム求人・求職者が相当数見込まれる地域にパートバンクを設置し、パートタイム希望者に対する職業相談・紹介及びパート求人者に対する求人受理・相談を行う。														
実施状況	平成19年度 新規求職者数：147,747人／就職率：35.1% 平成20年度 新規求職者数：158,019人／就職率：30.7% 平成21年度 新規求職者数：209,508人／就職率：28.8%														
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求									
	予算額(補正後)	1,159	817	659	643	328									
	執行額	766	602	645											
	執行率	66.1%	73.7%	97.9%											
	総事業費(執行ベース)	766	602	645											
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	本事業は国直轄事業であり、各都道府県労働局が毎月、事業実施状況を取りまとめ、厚生労働省に報告する。													
	見直しの余地	平成20年度以降、事業実績等を精査した上で、23年度までに計画的に設置箇所を削減し、経費削減を図ることとしている。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>20年度</td> <td>21年度</td> <td>22年度</td> <td>23年度</td> </tr> <tr> <td>設置箇所数</td> <td>66</td> <td>63</td> <td>60 (予定)</td> <td>57 (予定)</td> </tr> </table>						20年度	21年度	22年度	23年度	設置箇所数	66	63	60 (予定)
	20年度	21年度	22年度	23年度											
設置箇所数	66	63	60 (予定)	57 (予定)											
予算監視の・所見率化	<p style="text-align: center;">廃止 * 補記参照</p> <p style="text-align: center;">本事業の目的は概ね達成されたと判断。</p>														
補記	当該事業については、平成23年度までの再編計画を見直し、今後順次廃止していくこととしているところ。														

厚生労働省  
645百万円



「うち本省経費 9百万」

【予算示達】

A. 都道府県労働局(32局)  
636百万円

パート・バンク相談員の配置  
パート・バンクの運営

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.都道府県労働局			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
相談員	パート・バンク担当相談員に係る経費	312			
その他(事務費)	運営に係る費用	324			
計		636	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0